

重要文化財の指定について

1 名称 ひだか け じゅうたく 日高家住宅 2棟 (おも や くんせいしつ 主屋、燻製室、土地)

2 所在地 延岡市

3 所有者 個人

4 概要

日向灘に突出する遠見半島の北に位置する。明治24年に「日高式大敷網」をと お み発明して財を成した、ひだか し き おお し き あ み鯨漁網元・日高亀市の邸宅。敷地は、明治20年頃、水揚場のために海岸沿いを埋め立てて造成された。

主屋は明治中期から大正初期にかけて整えられ、良材を用いて格式高い座敷飾りを備える大広間、立地を生かした眺望の良い座敷を設ける。銘木は黒柿を床柱などに多用し、節度を保った造作で、質の高い近代和風住宅として評価される。

鯨加工にかかる煉瓦造の燻製室も併せて伝わり、敷地とあわせ一体的に保存を図るものである。

